



けすぞう新聞

2020年4月発行
NO.28
播磨町消防団女性分団

冬だけではなく、春も乾燥しています

春の天気予報は

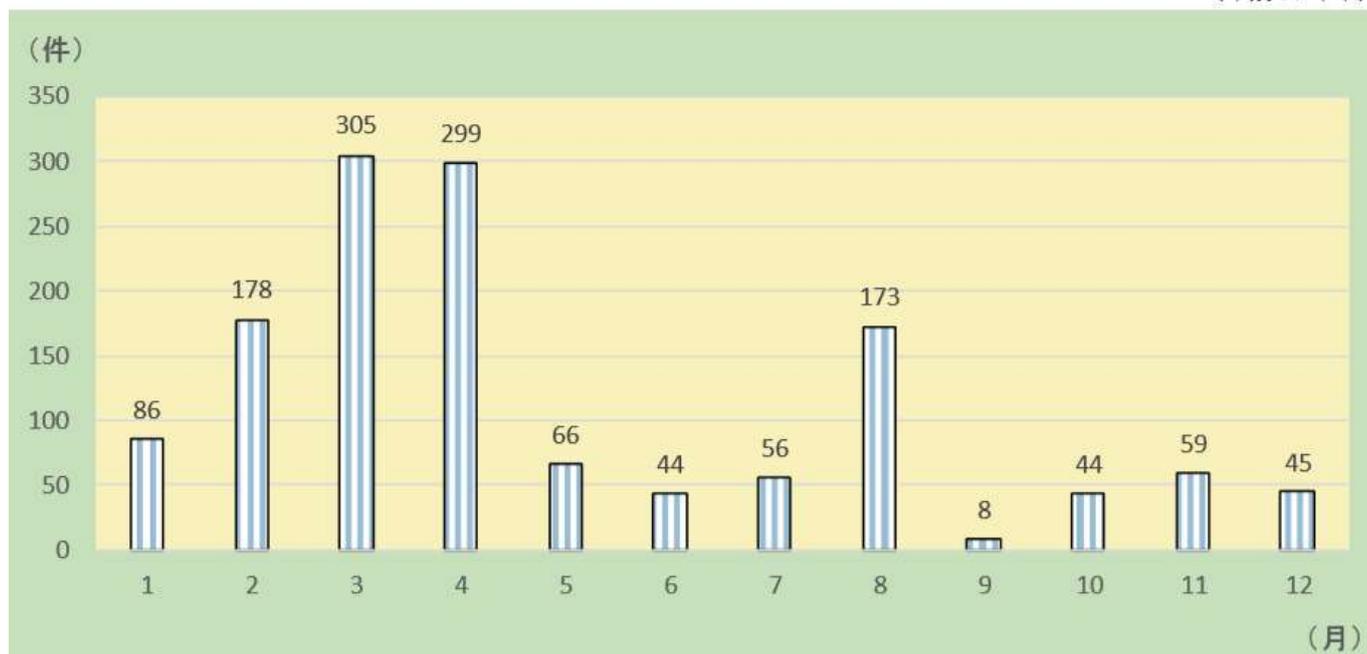
関東など太平洋側の地域では、一年の中でもっとも乾燥しやすい季節は冬ですが、春は全国的に空気が乾燥しやすくなります。大陸から乾いた空気が入ることや気温の上昇と共に湿度が下がることによります。また、強い南風が吹き、火災が起きやすく注意が必要です。天気予報でも毎日のように乾燥注意報が出ています。「乾燥注意報」と聞くと、なんとなく「肌のケアをしっかりとしなくちゃ」と考えがちですが、これは実は火災の危険に対して注意を促すものだったのです。

冬よりも、じつは春に多い火災

消防庁が発行している消防白書によれば、火事は年を追うごとに減ってきていますが、それでも全国で年間3万件以上起きています。1日に100件、15分に1件程度のペースで出火していることとなります。その中でも春は、冬を抑えて最も火事の多い季節なのです。

令和元年度消防白書より 林野火災の月別出火件

(平成30年中)



火災から家族を守るために

火災の出火原因をみると、「たばこ」や「電気器具」「こんろ」など、私たちの生活に身近なものが火種となり発生しています。普段の生活から、火災の原因になりそうなものをしっかりと把握しておくことが重要です。小さな用心をして大きな災いを起こさないよう、気をつけるようにしましょう。

また、火災で亡くなった原因でもっとも多いのが「逃げ遅れ」。火災が起こった場合に備えて警報器を設置したり、万一のときもスムーズに避難できるよう避難経路を話し合っておくことで、家族の安全を守りましょう。



消防団員募集



お問い合わせ 所属グループ: 播磨町危機管理グループ
住所: 加古郡播磨町東本荘1丁目5番30号